「【地域の教育支援活動】世田谷区立教育総合センターSTEAM 教育事業」実施報告

世田谷区の児童・生徒を対象とした「【地域の教育支援活動】世田谷区立教育総合センター STEAM 教育事業」において、「日本語のおもしろさを知ろう~将来の夢は…作家?翻訳家?」 を9月2日に実施した。

本取組は、世田谷プラットフォームが地域活性化を目的に、世田谷区及び産業界と共同で企画の上、実施する事業で、区内6大学がそれぞれもつリソースを活かし講座を展開している。

今回の講座は、駒澤大学総合教育研究部内藤寿子教授が講師を務め、小学4年生から小学6年生までの児童、計21名が受講した。本講座は、英語で書かれた絵本を教材とし、それを日本語に翻訳して発表を行なう、ワークショップの形式で実施された。その際、正確な日本語訳のみならず、絵本の視覚的要素を踏まえ、様々な日本語を用いて表現力や発想力を高めることも目指した。参加した児童は、グループに分かれ、講師及び協力学生によるアドバイスを基に、翻訳作業およびグループ発表に取り組んでいた。

当日の共同運営参加者は以下の通り。

駒澤大学:総合教育研究部日本文化部門教授 内藤寿子 学術研究推進部社会連携課長 鎌田麻美 学術研究推進部社会連携課係長 相田隆一 補助学生6名

地方自治体・産業界:世田谷区教育委員会、株式会社そごう・西武

当日の様子





